

SAP環境の可視化 製造工程のデータを オペレーションに活かす

SAPテクノロジースタックのAIドリブン監視で
生産ラインの稼働率を上げて顧客満足度を向上

splunk>



目次

最新の製造業に求められる最新のデータツール	3
SAPの課題とSplunkのメリット	4
ビジネスサービス、SAP、インフラの健全性を1つのダッシュボードで監視...	5
Splunk Service Intelligence for SAP®のメリット	6
Splunkで未来を築く	7

最新の製造業に求められる 最新のデータツール

製造業のデジタル化は新たな成功要因を生み出しました。それは、データを活用した自動化、効率化、レジリエンス(回復力)強化です。

製造工程の高度な連携、IoT活用、データドリブンを実現することによって得られる効果は計り知れません。ITIF (情報技術イノベーション財団)の試算では、デジタルファクトリーによって生み出される価値は、2025年までに1兆2,000億ドルから3兆7,000億ドルにのぼると見込まれます。

2020年、新型コロナウイルスの感染拡大が世界中の製造企業に大打撃を与えたとき、サプライチェーンのレジリエンスが世界経済の安定にいかにか重要であるかを私たちは身をもって学びました。

しかし、デジタル化するオペレーション領域を拡大すると、データの量と種類が増大し、SAPのような既存のERPソフトウェアの処理を圧迫するという課題に直面します。

特にSAPは多くの製造業界で使用され、もはやミッションクリティカルな存在です。そのため、SAP環境全体を可視化し、その健全性を監視することがかつてないほど重要になっています。この課題に対応するために生まれたのがSplunk Service Intelligence for SAP®です。

Service Intelligence for SAP® (SI for SAP)は、Splunk IT Service Intelligence (ITSI)内で利用できるソリューションで、SAP環境の監視と管理を強化したいSAPユーザーにすぐに役立つ機能を提供します。このソリューションを使用すれば、SAP環境を包括的に可視化し、健全性を監視および予測できます。また、SAPのデータをITインフラデータと相関付けて、サービス全体の健全性を可視化すると同時に、問題を詳細に調査して、検出から対応までにかかる時間を80～90%短縮できます。

最新データツールが必要な理由

SAPは製造とサプライチェーンの運用に多くのメリットをもたらしますが、同時に複雑さももたらします。SAP環境の状況を把握するのは必ずしも容易ではなく、これから起きる状況を予測することはかなり困難です。そこで、多様で大規模なSAP環境に関する予測的、処方的、かつリアルタイムのインサイトを得ることが重要になります。

SAPの課題



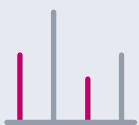
ツールの分散：

SAPに依存するシステムの状況を把握するのに手間取る。



時間のかかる手動チェック：

システム全体の状況を確認するための統一された仕組みがなく、監視の自動化が難しい。



大量データ：

SAPで大量のデータが生成され、データの整合性を維持できない。

Splunkがもたらす メリット



サービスの健全性を一目で確認：

事前構築済みのダッシュボードで、SAPとビジネスの健全性を一元的に監視できます。機械学習ベースの予測分析を活用して、オンプレミスとクラウドの両方のSAP、SAP HANA、S4/HANAのパフォーマンスを監視できます。



リアルタイムの分析とアラート：

インフラとアプリケーションの状況がまとめて表示されるため、手動でのチェックが不要になり、サイロ化が解消され、問題のMTTI (平均特定時間)とMTTR (平均修復時間)を短縮できます。

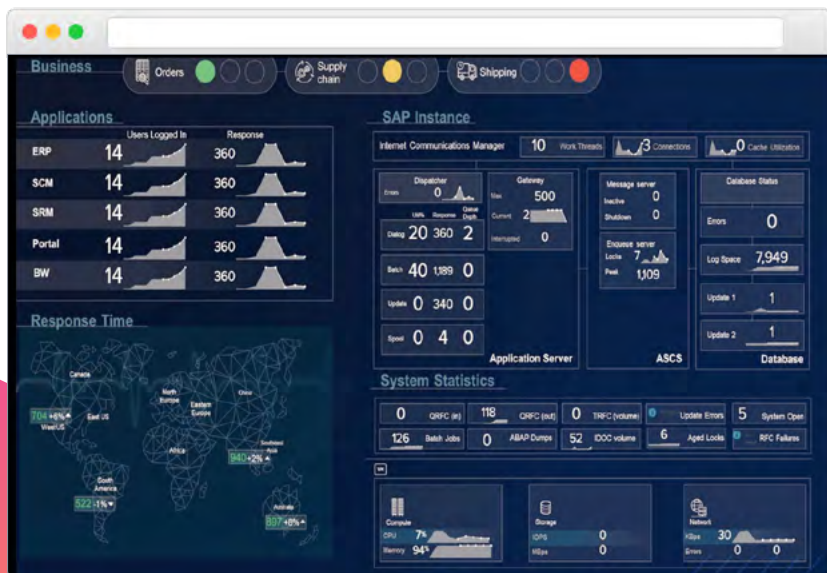


データの問題を自動的に特定：

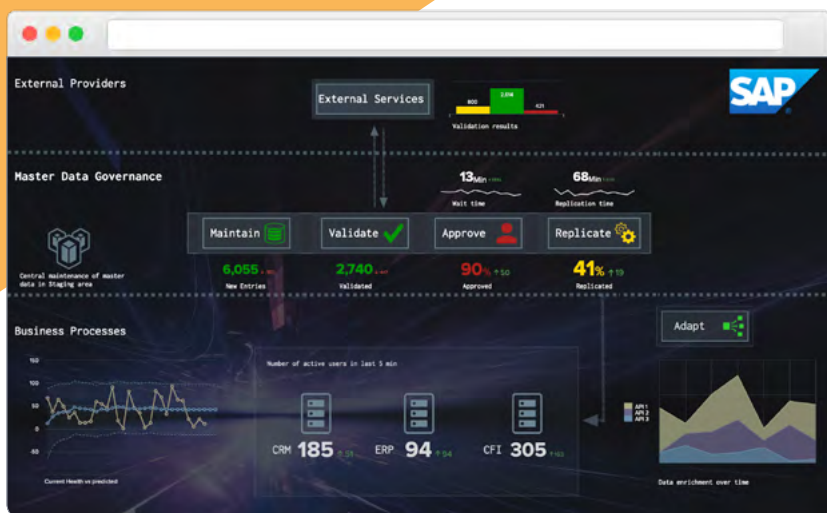
Splunkはデータを監視し、iDocデータのエラー、RFCエラー、キューのサイズの問題など、統合に関する問題を検出して、適切なチームにアラートを送信します。ビジネストランザクションの流れを円滑化し、ビジネスの中断を回避できます。

ビジネスサービス、SAP、 インフラの健全性を 1つのダッシュボードで監視

包括的な監視とクリック操作による詳細調査



- 重要なビジネスパフォーマンスを監視
- SAPシステム(リソース使用率、可用性など)
- SAPに関する重要なKPI(ユーザーへの応答時間、キュー、iDocなど)
- クラウド/データセンターインフラの健全性



Splunk Service Intelligence for SAP®のメリット



コストを増大させる障害を削減

データを監視し、統合、トランザクション、インフラに関する問題を検出して、適切なチームにアラートを送信することで、問題が重大な事態に発展する前に対処できます。



インシデント対応を合理化

複数のチームが同じ問題の解決に取り組んで互いの邪魔になるような状況を防ぐことができます。



問題を迅速に特定

インフラとアプリケーションの状況を一元的に監視することによって、サイロ化を解消し、手動での健全性チェックを廃止できます。



ITチームの生産性を向上

優先度の高いチケットを減らすことで、ITチームは収益向上につながる付加価値の高いプロジェクトに集中できます。

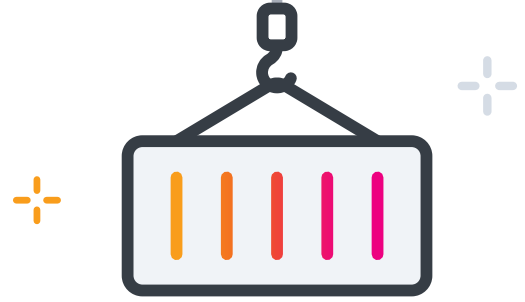
導入事例：3M、SAP、Splunk

ほぼすべての国で事業を展開し、年間売上高が300億ドルを超え、約10万件の特許を取得している3M社は、世界屈指の製造企業です。同社のシステムでダウンタイムや障害が発生すれば、そのコストは数百万ドルにも及びます。そのため、SplunkでSAPのデータを監視することにより、大きな障害を防ぎ、コスト削減につなげています。

- 重要なSAPサービスの問題を自動的に通知
- 重点領域でMTTDを80～90%短縮
- MTTRを70～80%短縮
- 根本原因分析のコストを削減
- 緊急対応のコストを削減
- 緊急対応の活動を65%削減

**「Splunkのおかげで、
予定外のダウンタイムを
64%減らし、
緊急対応の活動を
65%削減できました」**

– Michael Flint氏、
3M社IT運用マネージャー



Splunkで未来を築く

製造業ではクラウドへの移行が進んでいます。Service Intelligence for SAP®は、SAP環境を包括的に可視化して、運用チームや経営幹部にとって気掛かりなクラウドコストの管理と最適化を実現します。Splunkなら、リアルタイムのインテリジェンスをクラウドのプロビジョニングに活かして、運用のパフォーマンスを向上させることができます。

さまざまなお客様から得た知見を反映し、定期リリースで最適化を重ね、アップグレードのたびに使いやすさと信頼性を増してきたService Intelligence for SAP®は、お客様の前進と競争優位性の確立を後押しします。

Discover More Today

splunk>

